

マネ会 ～～夏合宿 ver～～

文責：三上

2011/8/29(月)23:15~00:10 @石田観光農園 A ホール

議長(部長)：古家 書記：三上 村岡

<演奏会 (六連・ステージ) マネージャー演説>

○田嶋への「質疑と応答」

- ・ 「幻グリやプロジェクト GO 等にも参加していて忙しい様子だが、マネ業務とは両立はできるのか？」——「マネ業務を優先する。また、我々の代の六連マネは、六連の編集担当でもあるが、これは六連業務の中では楽な方なので時間はつくれると思う。」
- ・ 「演奏会手伝いにも参加していけるか？」——「ワセグリ優先で活動する。」
- ・ 「合同ステージに関しての意見は何かあるか？」——「現段階では特にはないが、他大とも方向性を話し合っていきたい。」
- ・ 「ワセグリの“本気”（本格的な合唱披露）を四連単独だけでなく、六連単独でも出したいと考えている？」——「四連とのバランスを考えてみても六連でエンターテイメントを追求するのは悪くないと思う。」
- ・ 「現段階で、“このような企画をやりたい”等の構想はあるか？」——「ミュージカルでのメドレー等を考えている。」
- ・ 「演奏会マネは事務系の役職でも相当に忙しく、さっそく9月の半ばから業務が入ってくると聞いたが、しっかりと臨めるか？」——「他の参加団体等との予定調整は検討中。ただ、先輩の話を聞いた感じでは、忙しいと一口には言っても、業務は集中的に短期間にズドンと入ってくるものが多いので、時間はやりくりしやすく大丈夫だとは考えている。」
- ・ 「定演に関してはどのように活動していきたいと考えているか？」——「ステージマネージャーとして、円滑に演奏会運営できるような心がけで臨みたい。裏方の仕事をしっかりこなす。」
- ・ 「単位の取得状況とマネ業務との兼ね合いに関しての意見は？」——「単位取得が思うようにうまくいっていないのは自身の“理解力”の問題であり、勉強時間の問題ではないと考えている。」
- ・ 「OBの意見には、『六連をやめてしまってもいいのではないか』というものもあるが？」——「団内、団外の“和”を広げていくのが演奏会だと考えているので、六連は続けるべきだと思う。」

- ・ 「具体的にどのような集客・宣伝活動を考えているか？」——「一つ一つの微々たる活動でも活発に行っていきたい。また、高校周りにも積極的に取り組んでいきたい。」
- ・ 「六連の早稲田の負担と他大とのバランスについて何か意見はあるか？」——「人数の少ない他団のことを考えると、ある程度の負担は仕方ないところもあるし、早稲田にはそれを補う必要もあると考えている。」
- ・ 「訪問販売は平日に行うものだと思うが、理工学部との授業のバランスは？／訪問販売の際にOBも連れて行く？」——「平日でも行けると判断すれば行く。自分のスケジュールも調整していきたい。／OBは、連れて行くことができるのならば、連れて行きたい。また、OBのいない団体にもアピールしていきたい。」
- ・ 「他マネとの連携については？」——「先輩の話では、他者へのサポートは時間的にあまり求められないかもしれないということ聞いた。ステマネのチーフとはよく連携していきたい。」

【承認・非承認】

- ・ 田嶋 承認：20名 非承認：0名 よって**本承認決定**

{ 意見 }

- ・ 「単位取得、頑張ってる。」
- ・ 「仕事量が多いであろうが、他のやるべきこととの両立をしっかりと行い、演説どおりに働いてほしい。」

《Top パトリについて (Top からの報告・それに対する意見) 》

- ・ パートリーダーは“一人”とする。
- ・ ただし、“形式的”なパトリとしての位置づけである。もちろん、練習や演奏会にはできるだけ参加する存在。“技術面”は他の力のある団員が補佐する形。
- ・ 今原、江原、末吉は家庭からの圧力等により、マネ就任が困難であり、パトリ就任はなおさら。
- ・ 村岡は外政に強い思いがある。また、公務員試験の受験を考えていることから、4年時には時間が欲しいという事情もある。
- ・ 伊草と和氣も資格試験受験を考えているため、4年時には自分の時間が

必要で、練習にも顔を出せない可能性がある。また、この二人には他者にしっかり指導できるのかどうかという技術面での不安もある。

- ・ 栗原は教職を考えているが、4年時は時間がないわけではない。パトリを務めてもいいのだが、外政との兼任が絶対条件。また、技術面では他者の協力を仰ぐことを考えている。

※ 村岡自身は、既に外政の本承認を受けている栗原が外政とパトリを兼任しても不満はない。

※ 技術面であまり力が無いパトリが就任するとしたら、F 練等ではなおさら多数の上級生の出席が必要となる。

※ 栗原がパトリと外政を兼任するとしたら、少人数特ステの人員が一人減るというリスクはある。

※ ちなみに、栗原がパトリになることは、現サブパトリからも了解を得てはいる。

《須賀敬一先生との対談（部長：古家の報告）》

- ・ ワセグリ合唱のココがマズイ、というような点（課題点）についてお話をうかがった。
- ・ “顔”をつなぐことができた。
- ・ 是非、現役生でまた話を聞きに来てほしいとのこと。テナー系のボイストレーナーも来る。

《本承認が確定したマネ》

- ・ 部長＝古家
- ・ Bar パトリ＝小田
- ・ 演奏会（六連・ステージ）マネ＝田嶋
- ・ OB 担当＝原田
- ・ 演奏旅行マネ＝吉澤（※できれば、相方がもう一人欲しい）
- ・ 編集マネ＝桑原